

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	@めぐみる金山
住 所	名古屋市中区正木2-13-2 イトーピア正木公園マンション1階店舗
電話番号	052-211-8926

事業所番号	2316101092
管理者名	原宗一郎
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①:90点 ②:80点 ③:65点 ④:55点 ⑤:40点 ⑥:30点 ⑦:20点 ⑧:5点		

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		20 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	8	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
110 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	36,632	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	8,863	人	利用者の1日の平均労働時間数	4	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（月～月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	8,036,600	円	利用者に支払った賃金総額	37,565,944	円	収支	▲ 29,529,344	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	40,370,000	円	利用者に支払った賃金総額	38,032,068	円	収支	2,337,932	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	2,400,000	円	利用者に支払った賃金総額	39,254,387	円	収支	▲ 36,854,387	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☑
------------------------------	---

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☑
------------------------	---

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☑
-------------------------------	---

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☑
-------------------------	---

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☑
---------------------	---

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☑
----------------------	---

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☑
-------------------------------	---

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☑
-----------------------	---

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☑
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☑
※研修名	自分辞典～パーソナリティの把握
研修講師	広瀬真名先生
実施日・受講者数	1月15日 8人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☑
※研修、学会等名	
実施日	月 日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☑
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日 人
※他の事業所名	オール春日
実施日/参加者数	10月28日 2人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☑
※商談会等名	OFF LINE BUY AND TRADE
主催者名	ポートメッセなごや
日時	3月23日
内容	多くの企業やクリエイターと交流を通して、デザインやHP制作、ブランド価値向上にむけての商談を実施

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☑
◎当該人事評価制度を周知している	☑
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	8名
うち昇給・昇格を行った者	4名
当該人事評価制度の周知方法	面談

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☑
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	☑
※配置期間	3月1日～
就業時間	9時～17時までの2時間
職務内容	利用者の相談を受ける

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☑
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☑
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☑
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	@めぐみる金山	事業所番号	2316101092
住 所	名古屋市中区正木2-13-2 イトーピア正木公園マンション1階	管理者名	原 宗一郎
電話番号	052-211-8926	対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 : @めぐみる金山

実施日程 : 24年 1月～

実施した生産活動 : アートワインバー名古屋の販促用ツール(チラシ、ポスター)の作成、新聞広告、営業ツール、HPにて商品の販売・システム管理、街頭用掲示物、イベント用POP・SNS運用など

利用者数 : 3

<活動の様子>



<目的>

地域連携活動のねらい : 生活地域にてIT業務で働ける場所を作り生活を行えるようにする。専門的なデザイン制作業務に自信を持っていただけるよう、また一般就労へ向けたスキルアップや準備を行っていきけるようにする

対象者にとってのメリット : 広告に関する知識やデザインスキルのアップに繋がる

<成果>

実施した結果 : 近隣地域に情報を発信できた、お客様の集客につながり認知度が上がってきた

得られた成果 : 納期感やクオリティの担保がとても大切なことに気づけた

課題点 : 利用者さんのスキルレベルに差があるため、一般就労されて退職された方の代わりを対応することの難しさがあった



連携先の企業等の意見または評価

今回さまざまな業務作業を行っていただき大変助かりました。

新しいご提案から継続した更新作業もしっかり行っていただき大変満足しております。

取引をさせていただく中でクオリティも年々アップしており、デザインへのこだわりも感じられます。

職員様の指示と作業いただく利用者さんの連携も問題なく急な仕事の納期にもご対応いただけました。

また次回から新規業務などのお話しさせていただければありがたいです。

連携先企業名	株式会社ベンチャー・チューブ	担当者名	阿部 航
--------	----------------	------	------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	@めぐみる金山	事業所番号	2316101092
住 所	名古屋市中区正木2-13-2	管理者名	原 宗一郎
電話番号	052-211-8926	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所: Niterra(ニテラ)
日本特殊陶業市民会館

実施日程: 2025/3/21(金)

実施概要: 消費生活についての学び

参加利用者数: 31 名

<目的>

実施のねらい: 消費者トラブル、詐欺や悪質商法の現状や最近の事例を紹介しながら、被害を防ぐポイントや対策を考えます。困ったときの相談窓口についても紹介していただき、実生活に役立ていただく。

利用者へのメリット: ・消費生活における危機回避能力の向上
・トラブル回避力を高め、精神的安定につなげ、業務に活かす

<成果>

アンケートの集計を行うと、本人や身近に被害をあることが分かったり、対処策を知ることで安心につながるなどの意見も多く、狙った効果が得られた。会場の都合で時間に制約があったため、質疑応答のための十分な時間を用意できなかった点は課題として挙げられるが全体としては利用者にとっても有益な機会とあった。

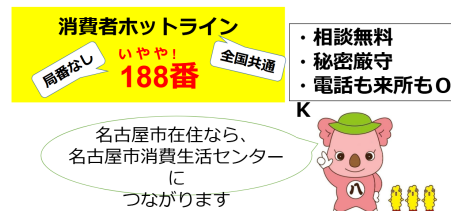
<活動の様子>



・具体例をもとにした、講義内容に

職員も利用者も真剣に聞き入っています

公的機関の相談窓口(消費生活センター)



・資料配布、相談窓口の案内までフォロー

・質疑応答では時間いっぱいまでお答え

いただきました

連携先の企業や事業所等の意見または評価

ご講義いただいた名古屋市消費生活センター藤原様からは、「本日は貴重なお時間を頂戴しまして、ありがとうございました。皆さん、とても熱心に聞いていただいて、ありがたい限りです。身の引き締まる思いです。」とのお声をいただきました。

連携先企業(担当者)

名古屋市消費生活センター 藤原様

利用者からの意見・評価

利用者全員に対してアンケートを実施、以下のような回答をいただきました。

- ・消費者トラブルの具体的な事例を学び、対策を考える機会になった。
- ・契約行為には慎重さが必要であると再認識しました。
- ・訪問販売やセミナー勧誘の断り方を知ることができました。
- ・不審な勧誘には毅然とした態度で断ることの大切さを学べた。